

平成 19 年 12 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社 ナノ テ ッ ク ス  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 嶋 本 篤  
コ ー ド 番 号 7 7 7 2 札 証 ア ン ビ シ ャ ス  
本 社 所 在 地 東 京 都 港 区 高 輪 二 丁 目 1 5 番 1 9 号  
問 合 せ 先 取 締 役 総 務 部 長 飯 島 亨  
電 話 番 号 0 3 - 5 7 9 5 - 0 3 0 1  
( U R L <http://www.nanotex-jp.com/>)

## (訂正)「親会社等に関する事項について」の一部訂正について

平成 19 年 10 月 12 日付にて開示いたしました「親会社等に関する事項について」につきまして、下記のとおり内容に一部訂正がありましたのでお知らせいたします。

### 記

#### (訂正理由)

当社は、当該「親会社に関する事項について」の、「親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由」並びに「非上場の親会社等に関する会社情報の適時開示の免除の理由」等につきまして、一部誤りがありましたので、以下のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

#### (訂正内容)

1 ページ

#### 【訂正前】

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

会社の商号又は名称	上場会社に与える影響が最も大きいと認められる理由
NISP2 投資事業有限責任組合	NISP2 投資事業有限責任組合及び株式会社フォトニクス の所有する当社発行済み株式の割合 (NISP2 投資事業有限責任 組合が 30.28%、株式会社フォトニクスが 24.35%) が他の主 要株主の割合と比較して大きいからです。
株式会社フォトニクス	

#### 【訂正後】

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

会社の商号又は名称	上場会社に与える影響が最も大きいと認められる理由
NISP2 投資事業有限責任組合	NISP2 投資事業有限責任組合の所有する当社発行済み株式 の割合 (NISP2 投資事業有限責任組合が 30.28%、株式会社フ ォトニクスが 24.35%) が株式会社フォトニクスの割合と比 較して大きいからです。また、下記 3. に記載のとおり N I S グループ株式会社の 100%子会社であるエヌ・アイ・スト ラテジックパートナーズ株式会社が運営しているため、N I S グループ株式会社が当社に与える影響が最も大きい会社 であると考えられます。

【訂正前】

3. 非上場の親会社等に関する会社情報の適時開示の免除の理由

NISP2 投資事業有限責任組合は当社との事実上の関係が希薄であるとともに投資事業組合であることから、親会社等について開示すべき事実を把握することが困難であると考えております。

【訂正後】

(削除)

【訂正前】

4. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

NISP2 投資有限責任組合(以下、NISP2)は、当社議決権の 30.74%(自己株式を除く)を有する筆頭株主であり、当社は NISP2 の持分法対象会社であります。NISP2 は、投資事業組合であり、キャピタルゲインを得ることを目的として活動しており、運営主体であるエヌ・アイ・ストラテジックパートナーズ株式会社は、NISグループ株式会社(東京証券取引所 市場第1部上場)の100%出資子会社であります。当社と NISP2 との間において、取引関係や人的関係はありません。また、当社は事業活動及び経営方針等の決定については、独自に意思決定を行っており、親会社等からの独立性は確保されていると考えております。

<以下省略>

【訂正後】

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

NISP2 投資有限責任組合(以下、NISP2)は、当社議決権の 30.74%(自己株式を除く)を有する筆頭株主であり、当社は NISP2 の持分法対象会社であります。NISP2 は、投資事業組合であり、キャピタルゲインを得ることを目的として活動しており、運営主体であるエヌ・アイ・ストラテジックパートナーズ株式会社は、N I Sグループ株式会社(東京証券取引所 市場第1部上場)の100%出資子会社であります。当社と NISP2 との間において、取引関係や人的関係はありません。また、当社は事業活動及び経営方針等の決定については、独自に意思決定を行っており、親会社等からの独立性は確保されていると考えております。

<以下省略>

2 ページ

【訂正前】

5. 親会社等との取引に関する事項

①NISP2 投資事業有限責任組合

平成 19 年 6 月期において、親会社等との間に開示すべき重要な取引はありません。

<以下省略>

【訂正後】

4. 親会社等との取引に関する事項

①NISP2 投資事業有限責任組合

平成 19 年 6 月期において、親会社等との間に開示すべき重要な取引はありません。

<以下省略>

以上